

## 【新聞記事掲載事例】



朝日新聞 2009年10月3日

不況で失業などの不安がある中、転職や退職を考えている人に向けて労働保険・社会保険の要点について解説をした記事。「在職しているうちに、失業への準備をしっかりとしておくことが大切」と助言。具体的には失業時に生活を支える雇用保険の加入状況確認、特にパートの人は加入漏れに注意することや、給与明細を保存しておくことの必要性などを解説した。



読売新聞 2009年11月4日

離婚時の年金分割について解説した記事。基礎年金も含めた夫の年金受給額の半分を受け取れるという誤解が多いことを指摘。年金分割制度の正しい解説と共に、離婚を検討する女性にとって万能な制度ではないことを説明。社労士家村事務所の柏本は「女性も働き続けることが、老後の年金受給額の増額につながります」と助言した。



陸奥新報 2014年5月16日

定年退職後の健康保険や、再雇用について簡単にポイントを解説した記事。会社の健康保険と国民健康保険の違いを説明し、条件によっては保険料が多くなることを説明。「職場や役所の国民健康保険課で保険料がどの程度になるか相談するといいでしょ」とも話す。再雇用時に高年齢者雇用継続給付が利用できるケースも解説。賃金や働く条件を考える上で「どっちが得かばかりにとらわれず、自分の生活のこれからをどうしたいのかをしっかりと考えておくべきです」と助言した。



山陽新聞 2014年5月21日

定年退職後の健康保険の延長や切り替えについてポイントとなる部分について答えた記事。給与以外に家賃収入があると想定よりも健康保険料が割高になるケースがあることを説明。自分の今後の生活をどうしたいかや、再雇用時の働き方を考える上で、「会社に残るにしても、例えば後輩に技能を伝えるなど、働く意義を考えると自分にふさわしい結論が見えてくるはずですよ」と話している。